

## 名前の由来

### BUNZO - NE (ブンゾーン)

チューリップステージとチューリップ広場を含めたエリアを "BUNZO - NE" と名付けました。

みずのぶんぞう

この名称は本市でのチューリップ栽培を広めた「水野豊造」氏の功績をたたえ、「ぶんぞう」氏の名前と「ゾーン」を組み合わせて命名したものです。



### とやまオリジナル品種「ザ・グレゴールミスノ」

県内で初めてチューリップ栽培を始めた水野豊造(ぶんぞう)氏が育成した品種「黄金閣(おうごんかく)」が、突然変異して生まれました。黄色い花のわずかな赤い縁取りが咲き進むにつれて広がります。遺伝学の祖、グレゴール・ヨハン・メンテルと水野氏の名前を組み合わせ名付けられました。

## 園内案内図



砺波市建設水道部都市整備課  
〒939-1398 砺波市栄町7番3号  
TEL 0763-33-1442 FAX 0763-33-6853

## チューリップステージ & チューリップ広場

ブンゾーン  
**BUNZO - NE**



令和4年4月完成



## チューリップステージ

旧屋外ステージは1982年(昭和57年)に完成、また1994年(平成6年)にはテント式の屋根も整備されましたが、鋼材の腐食が進み、テント屋根も開閉が困難となるなど老朽化が進んでいました。

今回、広場と一体的に利用できる施設、多目的に使用できる施設として、とやまオリジナル品種のチューリップである「ザ・グレゴールミズノ」をモチーフにした半球形のステージに生まれかわりました。

概要	
事業費	1億4,800万円
完成	令和4年3月
構造	鉄骨造(ステージ部) 鉄筋コンクリート造(倉庫部)
面積	床面積 211㎡ (ステージ部199㎡、倉庫部12㎡)
寸法	幅 21.7m(前面内側) 高さ 9.9m(前面中央) 奥行 10.0m
屋根(外壁)	カラーガルバニウム鋼板(t=4mm)
天井(内壁)	ケイカル板(耐候性塗装)

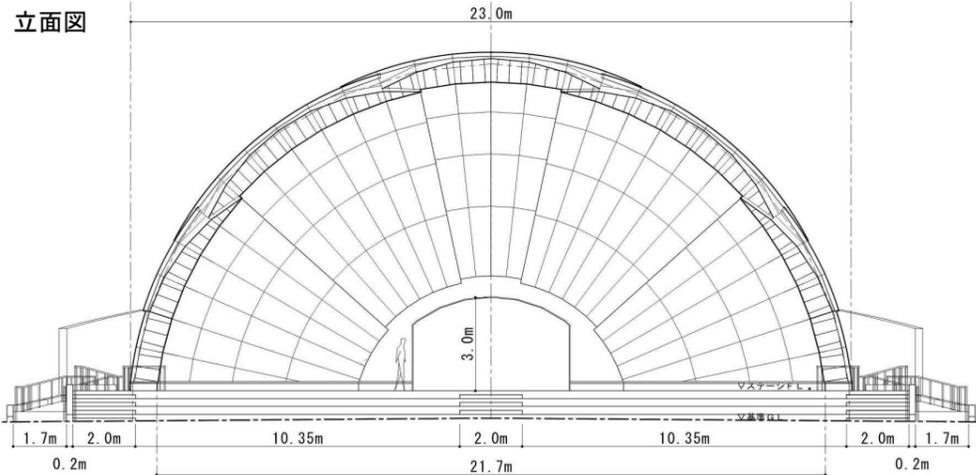


チューリップステージ

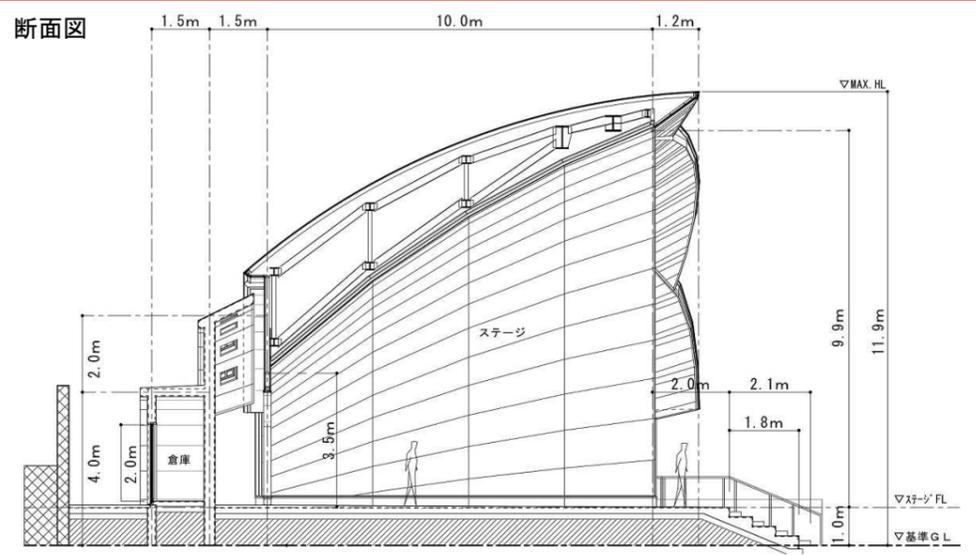


旧屋外ステージ

立面図



断面図



## <トピックス>

砺波市では砺波チューリップ公園を災害時の一次避難地に指定していることから、防災機能を備えています。

### 園路灯

半円形の花壇には2か所の園路灯を設けており、災害時に電源を確保することが可能です。

### 散水栓

6か所の花壇に設けた散水栓からは花木への散水だけでなく、災害時にも水道が確保できます。

### 倉庫

チューリップステージの背後は倉庫になっており、防災倉庫としての活用が可能です。



## チューリップ広場

旧「みんなの広場」は1982年(昭和57年)に完成し、砺波チューリップフェアをはじめとして広く市民の皆さんに利用されてきましたが、磁器タイルの破損や排水機能の低下など老朽化が進んでいました。

このため、中央部にはどの方向からでも見ることができるチューリップの模様をあしらったコンクリート平板舗装の広場に改修し、これを契機に名前を「チューリップ広場」に改めました。

概要	
事業費	8,900万円
完成	令和4年4月
構造	コンクリート平板舗装(t=80mm) コンクリート造花壇
面積	広場面積 A=2,940㎡(園路含む) 花壇面積 A=630㎡
広場内寸法	幅 45.6m(最大幅 約70m) 奥行 45.6m



旧広場(みんなの広場)



チューリップ広場